

14 北海道のネズミに寄生するケモチダニ 5種

北海道立衛生研究所 大野 善右衛門

筆者(1967)はさきに北海道のトガリネズミ (Soricidae, Insectivora) から2種のケモチダニ (Myobiidae, Acari) を記録した。本文においては北海道のネズミ (Muridae, Rodentia) から採集したケモチダニ 5種を記録する。

1. *Myobia musculi* (Shrank, 1781)type host : *Mus musculus musculus*

type locality : Europe

調査標本

♂♀多数, dd マウスから, 1959. VI. 16, 札幌市, 北大獣医学部寄生虫病学教室標本。

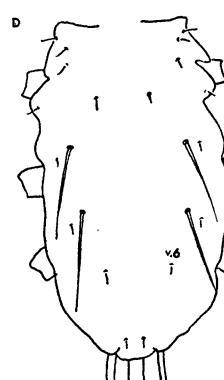
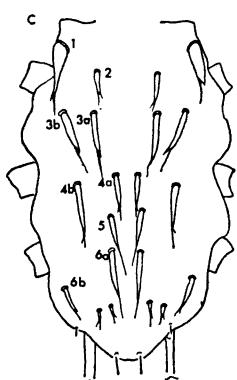
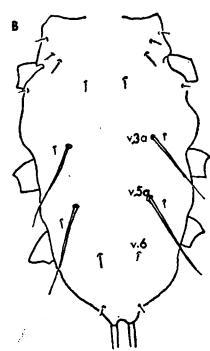
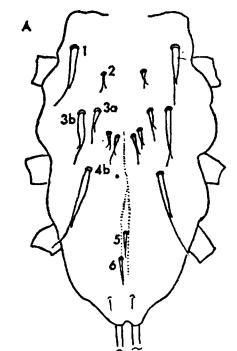
♂♀多数, dba マウスから, 1960. VII. 8, 札幌市, 北大獣医学部寄生虫病学教室標本。

本種の形態については Poppe (1896), Ewing (1938),

fig. 1. *Myobia musculi* (from Hokkaido)

- A. ♂ dorsum.
C. ♀ dorsum.

- B. ♂ venter.
D. ♀ venter.



Grant (1942), Radford (1948), Matuzaki (1961) らにくわしい記載がある。道産標本によって主要な形態を fig. 1. A-D に示す。胸毛の記号は Matuzaki (1961) によった。

本種は時として実験用マウスにおびただしく発生して皮膚炎をおこすために古くから注目されている。北海道でも実験用マウスから多数採集された。なお満州(奉天)の実験用マウスから記載された *Myobia musculoides* Yamashita, 1943 は本種の同種異名と思われる。

2. *Myobia nodae* Matuzaki, 1965type host : *Apodemus speciosus speciosus*

type locality : Kochi, Sikoku, Japan

調査標本

2 ♂ 4 ♀, エゾアカネズミ *Apodemus speciosus ainu*

fig. 2. *Myobia nodae* (from Hokkaido)

- A. ♂ dorsum.
C. ♀ dorsum.

- B. ♂ venter.
D. ♀ venter.

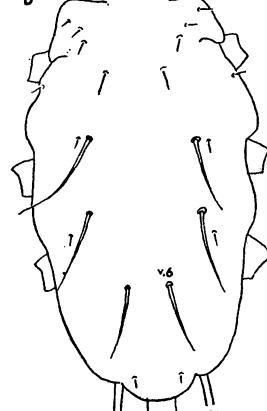
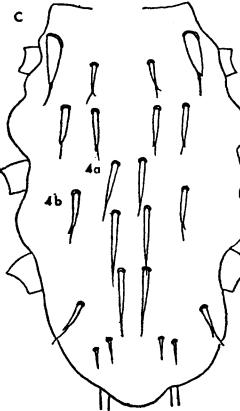
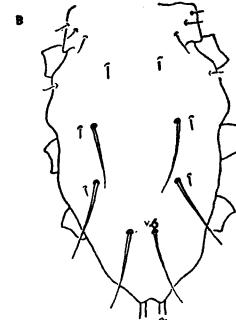
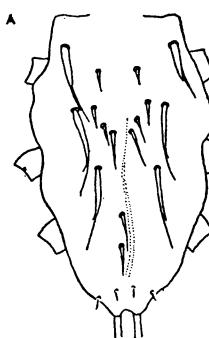


fig. 3. *Radfordia ensifera* (from Hokkaido)

A. ♂ dorsum.
C. ♀ dorsum.

B. ♂ venter.
D. ♀ venter.

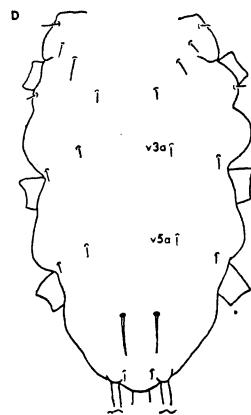
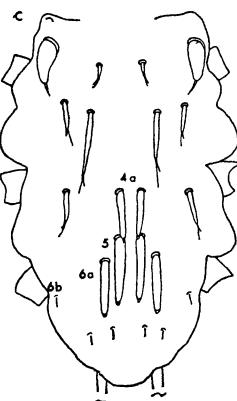
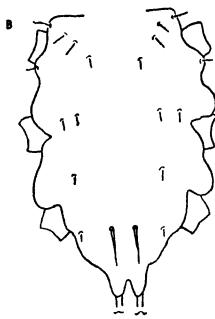
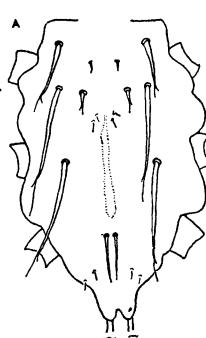


fig. 5. *Radfordia lemnia* (from Hokkaido)

A. ♂ dorsum.
C. ♀ dorsum.

B. ♂ venter.
D. ♀ venter.

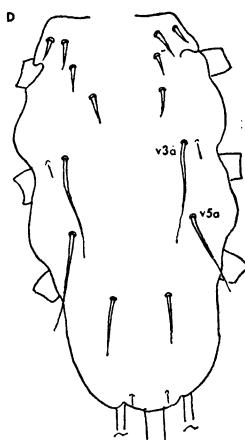
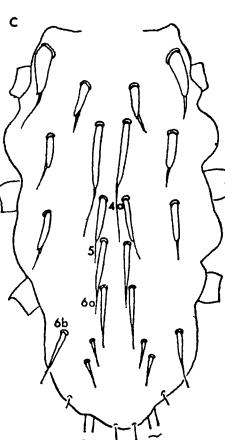
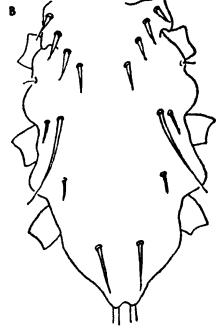
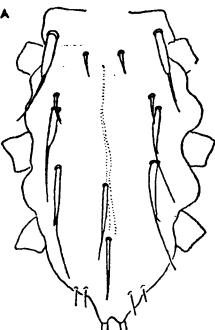
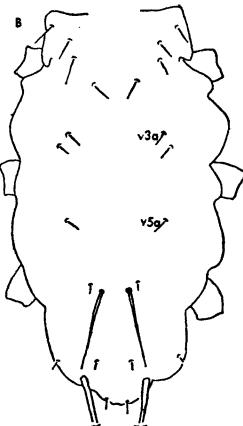
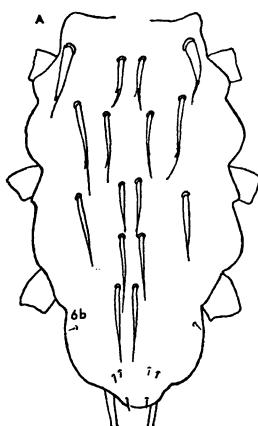


fig. 4. *Radfordia affinis* (from Hokkaido)

B. ♀ dorsum.

B. ♀ venter.



から、1956. V. 24, 石狩支庁恵庭町島松, 自衛隊・衛生研究所共同採集。

1 ♀, エゾアカネズミから, 1962. VI. 9, 札幌市藻岩山, 大野採集。

3 ♀, エゾアカネズミから, 1962. VII. 15, 札幌市藻岩山, 大野採集。

1 ♀, エゾアカネズミから, 1962. IX. 21, 札幌市藻岩

山, 大野採集。

1 ♀, エゾアカネズミから, 1962. VII. 4, 網走支庁遠軽町, 服部畦作氏採集。

本種は Matuzaki (1964) によって高知 (四国) のアカネズミ *Apodemus speciosus speciosus* から記載された。原記載の他には本種についての報告はまだない。北海道で

はエゾアカネズミ *A. s. ainu* から採集された。

本種は前種によく似ているが、♂♀ともに腹面の V_6 毛がいちじるしく長い点で、♂♀ともに V_6 毛の極めて短い前種とは明確に区別することができる。また♀の背面の 4b 毛が 4a 毛とほぼ同長である点も、4b 毛が 4a 毛よりいちじるしく長い前種とのよい鑑別点となる。

3. *Radfordia ensifera* (Poppe, 1896)

type host : *Rattus norvegicus*

type locality : Europe

調査標本

2 ♀ 1 ♂, ドブネズミ *Rattus norvegicus* から, 1968.
XII. 16, 札幌市, 大野採集。

本種の形態については Poppe (1896), Ewing (1938), Radford (1949), Matuzaki (1964) らにくわしい記載がある。

本種はヨーロッパのドブネズミから記載された。ドブネズミの他に実験用ラットにも寄生する。北海道でも野生のドブネズミから採集された。

4. *Radfordia affinis* (1896)

type host : *Mus musculus musculus*

type locality : Europe

調査標本

2 ♀, dd マウスから, 1959. VI. 16, 北大獣医学部寄生虫病学教室標本。

1 ♀, 衛研飼育のマウスから, 1966. V. 1, 大野採集。

本種の形態については Poppe (1896), Ewing (1938), Radford (1949), Matuzaki (1961) らにくわしい記載がある。野生のハツカネズミの他に実験用マウスにも寄生する。北海道ではまださが未採集なので♀の形態だけを図示しておく。

5. *Radfordia lemnina* (Koch, 1841)

type host : *Microtus agrestis hirtus**

type locality : Europe

調査標本

1 ♂ 1 ♀, エゾヤチネズミ *Clethrionomys rufocaninus*

*Radford (1948) による。Ewing (1934) は本種の type host として *Clethrionomys glareolus* をあげている。

bedfordiae から, 1956. V. 30, 石狩支庁上野幌, 服部畦作氏採集。

2 ♂, エゾヤチネズミから, 1961. V. 2 および V. 17, 札幌市円山, 大野採集。

3 ♂ 3 ♀, エゾヤチネズミから, 1961. VI. 9, 札幌市円山, 大野採集。

1 ♂ 1 ♀, エゾヤチネズミから, 1961. VI. 3, および VI. 12, 札幌市円山, 大野採集。

1 ♂, エゾヤチネズミから, 1962. V. 9, 江別市西野幌, 服部畦作氏採集。

1 ♀, エゾヤチネズミから, 1962. XI. 21, 札幌市藻岩山, 大野採集。

本種の形態については Poppe (1896), Ewing (1934), Radford (1949) らにくわしい記載がある。本種の宿主としては type host の他には *Clethrionomys glareolus* (欧洲) および *Microtus pennsylvanicus*, *Clethrionomys rutilus* (北米, カナダ) らが知られている。北海道ではエゾヤチネズミ *Clethrionomys rufocaninus bedfordiae* から採集された。本州未記録種であるが筆者の手許には青森県八甲山のハツカネズミ *Microtus montebelli* から採集された 2 ♀がある。わが国においても本種は *Clethrionomys* 属 *Microtus* 属のネズミにひろく寄生しているものと思われる。

本文に記録した種はすべて既知種であるから詳細な記載は省略した。参考のために前報において記録した 2 種を加えて、道産ケモチダニ既知種 7 種の属・種の♀による検索表を示しておく。

北海道産ケモチダニ既知種の検索表 (♀)

- 1 第 2 脚跗節に 1 本の爪をもつ *Myobia* 2
第 2 脚跗節に 2 本の爪をもつ 3
- 2 背面毛 4a は 4b より明らかに短い, 腹面毛 V_6 は極めて短い *M. musculi*
背面毛 4a は 4b とほぼ同長, 腹面毛 V_6 はいちじるしく長い *M. nodae*
- 3 第 1 脚は左右不相称 *Amorphacarus elongatus*
第 1 脚は左右相称 4
- 4 第 1 脚は明瞭な 5 節よりなる。背面毛は細く
て縦縞をもたない *Protomyobia brevisetosa*
第 1 脚は 3 節よりなる (第 3, 4, 5 節は融合
する)。背面毛のあるものは幅広く縦縞や側
棘をもつ *Radfordia* 5

- 5 背面毛 3a は 3b の基部を結ぶ線より上方
にある。6a はかなり長い。腹面毛 3a, 5a
は長い
R. lemnina
- 背面毛 3a は 3b の基部を結ぶ線より下方
にある。6a ははなはだ短い。腹面毛 3a,
5a は極めて短い 6
- 6 背面毛 4a, 5, 6a は幅広く偏平, 各毛の両
縁は平行 *R. ensifera*
背面毛 4a, 5, 6a は細長い *R. affinis*

稿を終えるに当たり、常にご鞭撻を賜る所長安保寿博士
に深謝の意を表する。文献について多くのご援助をいた
いた北海道大学農学部昆虫学教室渡辺千尚教授, University of California, Prof. Dr. Jameson, E. W. Jr., 高知
女子大学生物学教室松崎沙和子博士に厚くお礼申し上げ
る。また資料について多くのご援助をいたいた北海道大
学獣医学部寄生虫病学教室山下次郎教授ならびに本研究所
服部畦作氏に厚くお礼申し上げる。

文 献

- 1) Ewing, H. E. : North American mites of the subfamily Myobiinae, new subfamily (Arachnida), Pro. Ent. Soc. Wash., **40**: 180-197, 1937
- 2) Grant, C. D. : Observations on *Myobia musculi* (Schrank) (Arachnida : Acarina : Cheyletidae), Microentomology, **7**: 64-76, 1942
- 3) Jameson, E. W. Jr. : A summary of the genus Myobiidae (Acarina), Jour. Parasit., **41**: 407-416, 1955
- 4) 松崎沙和子 : マウスに寄生する Myobiidae 科のダニ
について, 衛生動物, **12**: 1-24, 1961
- 5) Matuzaki, S. : On morphology studied through all developmental stages of a myobiid mite (*Radfordia ensifera*) first recorded from Japan, Bull. Kochi Women's Univ., **12**: 9-19, 1964
- 6) Matuzaki, S. : A new mite of the genus *Myobia* (Acarina : Myobiidae) from small mammals in Japan, Kochi Women's Univ., **13**: 1-10, 1965
- 7) 大野善右衛門 : 北海道のトガリネズミに寄生するケモ
チダニ 2種, 衛生動物, **19**: 191-194, 1968
- 8) Poppe, S. A. : Beitrag zur Kenntnis der Gattung *Myobia* v. Hyden, Zool. Anz., **19**: 327-333 & 337-349, 1896
- 9) Radford, C. D. : A revision of the fur mites Myobiidae, Bull. Mus. Natl. Hist. Paris, 2 serie, **20**: 458-464, 1948 ; **21**: 91-97, 425-429, 692-696, 1949
- 10) 山下次郎 : 夢しきダニの寄生を見たマウスの例, 满州

- 生物学会会報, **6**: 47-48, 1943 (9月)
- 11) 山下次郎 : *Myobia* 属のダニの一新種, 医学と生物
学, **4**: 371-373, 1943 (10月)
- 12) Konno, S. : On the larva and nymph of *Radfordia lemnina* (Koch) from a vole of Alaska, Jap. J. Vet. Res., **5**: 86-88, 1957

- 14 Five Species of Fur Mites (Acarina :
Myobiidae) From Small Rodents in
Hokkaido

Zen-emon Ono
(Hokkaido Institute of Public Health)

Five species of fur mites from small rodents (Muridae) are recorded. These are *Myobia musculi* (Schrank) ex laboratory mouse; *Myobia nodae* ex *Apodemus speciosus ainu*; *Radfordia ensifera* (Poppe) ex *Rattus norvegicus*; *Radfordia affinis* ex laboratory mouse; and *Radfordia lemnina* (Koch) ex *Clethrionomys rufocanus bedfordiae*. A study of specimens of *Myobia musculooides* Yamashita, 1943 identified by Dr. Yamashita and deposited in Hokkaido University convinced me that this species is a synonym of *Myobia musculi* (Schrank, 1781).